

# 鳥栖市投げ込み資料

平成27年7月7日

報道機関各位

鳥栖市商工振興課長 佐藤 道夫

## 「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」に採択されました

鳥栖市では、佐賀県や株式会社パソナテック等とコンソーシアムを構成し、テレワークによる新たな働き方の普及や、大都市圏企業の地方移転等を促進するため、総務省の「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」に応募していましたが、本日、総務省から採択決定との通知がありましたのでお知らせします。

この事業では、鳥栖市内に事業拠点「さがんみらいテレワークセンター鳥栖」（以下「センター」という。）を設置し、株式会社パソナテックの事業（業務の都市部からの一部移管）のほか、女性や大学生等の人材育成、都市部企業によるテレワーク試行、県外からの転入者に対する生活直結サービスの提供等に取り組みます。

（担当） 商工振興課企業立地係  
担当者 舟越（ふなこし）  
TEL 85-3606

## 1. 事業名

ふるさとテレワークで人を活かす！九州みらいジャンクション創出事業

## 2. 事業拠点所在地

鳥栖市本通町1丁目802-17（休眠店舗を活用）

## 3 事業概要

### ○株式会社パソナテックのサテライトオフィス

株式会社パソナテックの社員（移住及び派遣）がセンター（サテライトオフィス）において業務（都市部からの一部移管）を行います

### ○女性や大学生等の人材育成

センター内にコワーキングスペースを設置して、女性や学生等を対象にクラウドソーシングの活用やインターンシップ等により、実践的なITスキルを身につける人材育成に取り組みます

### ○企業向けサテライトオフィス

センター内に企業向けのサテライトスペースを設置して、大都市圏のIT企業等のサテライト勤務の試行を促します

### ○生活直結サービス

県外からの移住者及びその家族の生活の利便性等を確保するため、ICTを活用した生活情報サービスを提供します

## 4 提案者

佐賀県（代表団体）、株式会社パソナテック（代表団体）、鳥栖市、株式会社ローカルメディアラボ、国立大学法人佐賀大学、学校法人久留米大学、特定非営利活動法人価値創造プラットフォーム

## 5 事業開始（センター開所）

平成27年9月上旬予定

## 【参考】「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」概要（総務省資料抜粋）

### （目的）

平成26年12月に発表された「地方のポテンシャルを引き出すテレワークやWi-Fi等の活用に関する研究会」の中間とりまとめにおいて、都市部から地方への人と仕事の動きを伴う「ふるさとテレワーク」の提言を受けたところ。

このふるさとテレワークとは、「週1、2日、限られた人が限られた期間のみ行う」という従来のテレワークの限定的な利用から、いつもの仕事が地方でもでき、東京の仕事をそのまま地方で続けられるという、テレワーク本来の特性を最大限引き出すものであり、地方への人と仕事の誘致というパラダイムシフトを実現し、地方創生の先行的実施という観点からも重要である。

本事業では、モデル実証プロジェクトを実施し、このふるさとテレワークを普及展開していくことを目的とする。

### （公募する事業）

- ① 地方に整備したサテライトオフィス/テレワークセンターを拠点に、都市部の企業が人を派遣または移住させ、都市部の仕事を地方でも都市部にいるのと変わらずにできる「ふるさとテレワーク」の環境を構築し、地域の実情や企業のニーズに応じた有効なモデルを検証。
- ② その際、当該地域において不足している生活直結サービスを、サテライトオフィス/テレワークセンターにおいて地域に提供する機能についても実証。

### （実証内容）

「ふるさとテレワーク」の以下の4類型（A～D）のどれに該当するか明確にすること。なお、複数モデルを組み合わせることが望ましいが、都市から地方への人と仕事の移動という地方創生の趣旨に鑑み、サテライトオフィス/テレワークセンターを拠点として、類型A又は類型Bの実証を必須とする。

#### 【ふるさとテレワークの4類型】

- A：地方のオフィスに、都市部の企業が社員を派遣し、本社機能の一部をテレワークで行う
- B：子育てや親の介護を理由に地方への移住を希望する社員が、テレワークで勤務を継続する
- C：クラウドソーシング等を利用し、個人事業主として、又は起業により、都市部の仕事をテレワークで受注する
- D：都市部の企業が、テレワークで働く人材を、新規に地方で採用する

# ふるさとテレワークで人を活かす！九州みらいジャンクション創出事業

提案者	鳥栖市、佐賀県、株式会社パソナテック、株式会社ローカルメディアラボ、佐賀大学、久留米大学、特定非営利活動法人価値創造プラットフォーム
実施地域	鳥栖市本通町1丁目802-17(鳥栖本通筋商店街にある休眠店舗を活用)
事業概要	九州の交通の要衝であり、ICT教育に熱心な佐賀県鳥栖市の駅前市街地に、ワークスタイル変革をめざす、「さがんみらいテレワークセンター鳥栖」を設置する。パソナテックがIT系業務を行うサテライトオフィスに3~5名が移住。女性のクラウドソーシング活用や学生インターンシップ等、地域住民が働きながらスキルアップできるコワーキングスペースを設け、将来的にはIT人材の組織化を目指す。また、生活直結サービスでは、転入者を対象にした情報提供を充実させ、地域情報の不足を補うクラウドサービスを市民協働型で実施する。

